

# 成都 NOW

西部開発と一帯一路の中心である成都。この街の消費力に世界が注目しています。刺激と活気あふれる成都を訪問しました。

## 成都が注目される理由

成都には、2000年より始まった「西部開発」により巨額のインフラ投資が行なわれました。現在も着目されているヨーロッパとアジアを繋ぐ、「一帯一路戦略」の中心にもなっています。西部地域の中心である成都は多くの国内外の企業からの投資が行なわれており、着目度、活気中国 No.1 の街といえます。

## 成都の位置、基礎情報

成都の面積は約 12.3 万<sup>2</sup>平方メートルで日本の新潟県ほどの大きさです。人口は、約 1417.8 万人です。

成都は、四川省の省都であり、四川省自体は、日本の国土の 1.3 倍ほどの大きさです。今は地下鉄が 1 号線、2 号線が開通しており、7 号線まで作る計画が進んでいます。

忘れてはいけないのが、成都は、三国時代、劉備玄德、諸葛孔明の率いる蜀の都だった場所です。

## 成都の産業

成都の主要産業は、自動車産業と電子 IT 関連製造業です。VOLVO、VOLKS WAGEN と言った車が成都で生産されており、それに関連する部品も調達が可能です。また、電子通信産業では、apple 社の I pad air が製造されています。また、歴史や文化の面でも見所が多い成都是観光業も栄えていると言えます。

また、これまで栄えてきた第 2 次産業ですが、第 3 次産業も軽視できません。一方で、四川省の中で成都のみが一人勝ち状態で、その周辺の町では、第 1 次産業が栄えています。

物流に関しては、成都是東南アジアとヨーロッパと中国内陸を接続するハブの役割を果たし、非常に便利な立地です。成都是アジア、ヨーロッパを見据えた国際経済都市と言えます。

## 成都の生活

成都の人はお金を借りてでもお金を使う、太っ腹な性格であり、この消費力は世界から着目されています。成都では、高級車が走っている様子がそこかしこで見られ、また、有名百貨店、有名ブランドが数多く進出し、中国の内陸部は貧しいというイメージを払拭させる勢いがあります。成都の人々はゆったりとした生活を好み、お茶の文化も今でも根強く残っ



▲成都の位置



▲成都の観光地 宽窄巷子



▲成都の観光地 宽窄巷子



▲成都の高級ブランドエリア太古里

ています。

また、自然に恵まれた環境から、様々なレジャーや観光も楽しまれているようです。

四川のパンダは世界的にも有名です。

四川、成都では辛いものが非常に好まれます。日本でもおなじみのマーボー豆腐もこの地域の名物です。しかし、日本とは異なり、山椒がたっぷりに入ったマーボー豆腐は、非常に刺激的です。辛くて、しびれる味を好む成都のスーパー、デパ地下にはスパイスの香りが漂っています。



▲成都の山椒

世界一のイトーヨーカドー

成都といえば、イトーヨーカドーを思い出される方もいると思います。

世界で 150 店舗ほどあるイトーヨーカドーグループの中で、成都にあるイトーヨーカドーは世界一の売上を誇ります。

街行く人に、生活用品はどこで買いますかと尋ねた所、「インターネットかイトーヨーカドー」と答えるほど、地元の人に愛されるお店であると言えます。

イトーヨーカドーの方にお話を伺ったところ、「中国の方に如何に喜んでいただくかと追求し続けた 18 年間でした」とお話をしてくださいました。お店を見ると確かに、お客様が喜ぶ仕組みがそこかしこにしてあり、また、商品も若干中系スーパーよりは高いものの、高品質を謳った、商品が沢山そろえてありました。【日常性の高品質】をコンセプトにされており、非常に高級ではないが、少しいいものが成都の皆さんの生活やニーズにマッチしていると言えます。



▲成都イトーヨーカドーの様子

【参考】JETRO 成都スタイル

成都市投資促進委員会 2014 成都投資ガイド



皆逸希国際貿易（上海）有限公司